第39回
日本神経理学療法学会
サテライトカンファレンス熊本

明日の臨床を変える基礎のチカラ
ー神経可塑性を知り、患者の診方を変えるー

集会長：田中 貴士（神戸大学）

参加申し込み

日本理学療法士協会会員
セミナー番号：
「対面参加+オンデマンド視聴」：167417
「オンデマンド視聴のみ」：　167421

参加申し込み　HP

2027年2月13日（土）　熊本保健科学大学（オンデマンド配信あり）

プログラム

9:45~10:15	教育講演Ⅰ	脳損傷後の機能回復を支える神経回路再編
10:20~10:50	教育講演Ⅱ	神経可塑性から考える脳損傷後の機能回復 ー AMPA受容体を標的としたリハビリテーション促進薬の可能性 ー
11:00~11:30	教育講演Ⅲ	脳卒中後の運動機能回復をどう捉え、どう促すか
11:35~12:05	教育講演Ⅳ	運動学習の神経基盤とその臨床展開
13:10~13:50	症例カンファレンスⅠ	視床出血患者の一例から考える神経可塑性と介入選択
13:55~14:35	症例カンファレンスⅡ	胸髄損傷患者の一例から考える神経可塑性と介入選択
14:50~15:40	総合討論	かたんなっせ*ラウンドテーブル *熊本弁で「語りましょう」「参加しましょう」の意味

登壇者

- 上野 将紀 /新潟大学
- 中島 和希 /横浜市立大学
- 山口 智史 /京都大学
- 菅田 陽怜 /大分大学
- 田中 昭成 /熊本機能病院、教育講演の講師4名
- 坂元 勇太 /熊本リハビリテーション病院、教育講演の講師4名
- 田中 貴士 /神戸大学、田中 康則 /熊本機能病院

お問い合わせ先 第39回日本神経理学療法学会サテライトカンファレンス事務局　準備委員長 田中康則　E-mail：jsnpt.kumamoto@gmail.com
主催｜一般社団法人 日本神経理学療法学会 https://jsnpt.or.jp/